



艶がり村

「つやがりむら」

参

レイドソックス
トリッキー

前回までの
あらすじ

快楽の横行する
村に捕まった
アヤミとナオト

ナオトは牢に
捕えられアヤミは
村の教祖と快楽を
共有する淫紋を
刻まれてしまう

身を挺してナオトの
居場所を聞き出したが
徐々に身体は
教祖専用
染まりつつあった

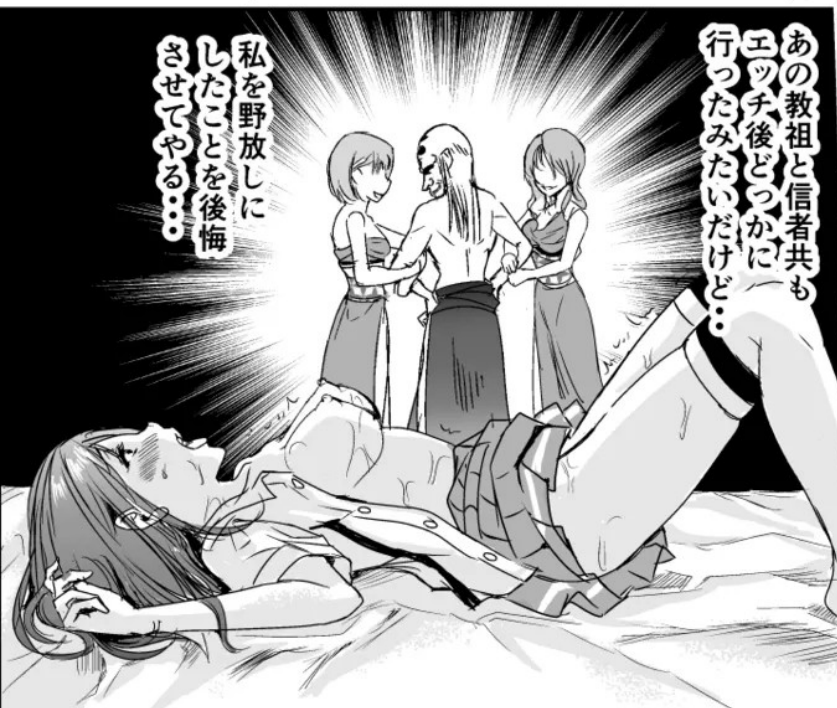
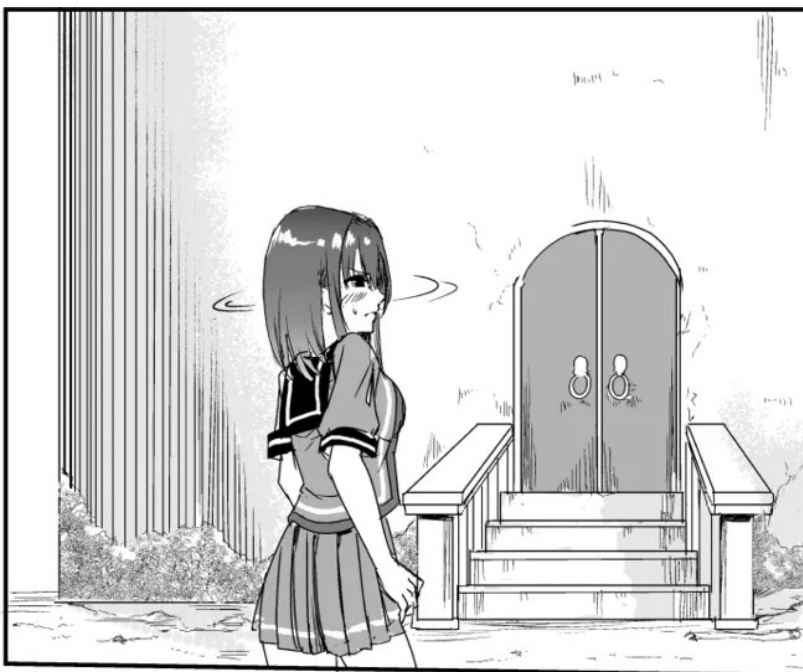
あー
アヤミ

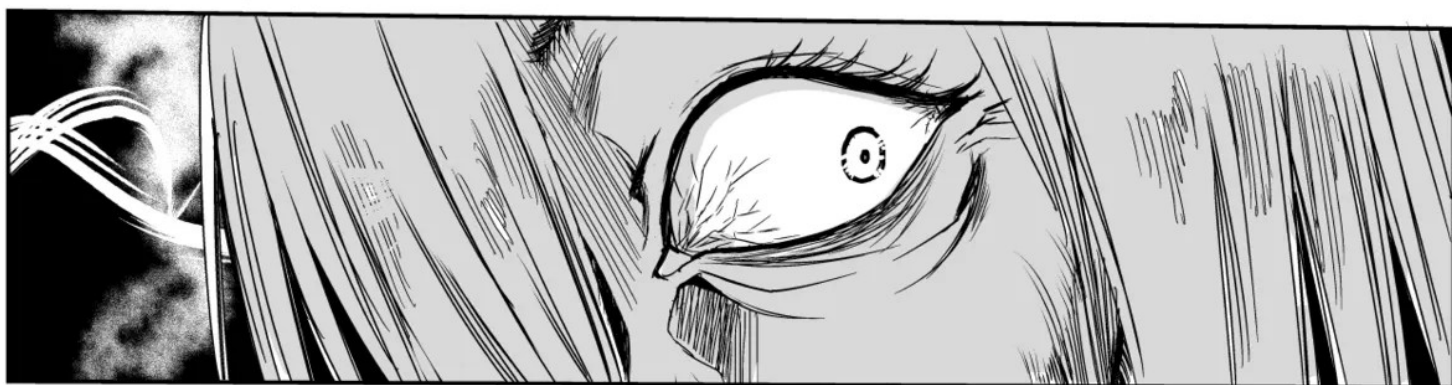




教祖に中出し
されてすでに
一時間は経って
るのに……

まだあそこに
ちんちん入って
るみたいに快感が
引かない……







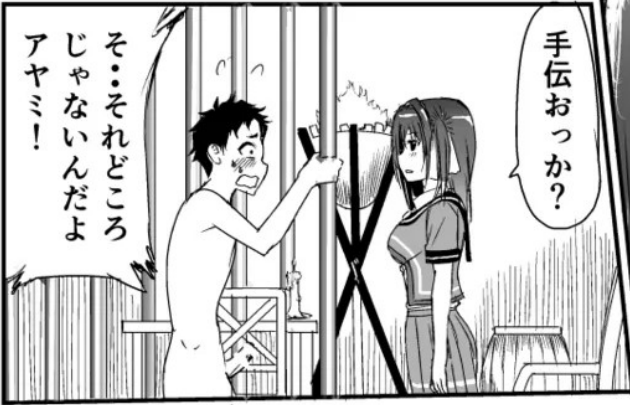
な：何なのよ
この村は：っ
どいつもこいつも
狂ってる…!!



お願いナオト
無事でいて！

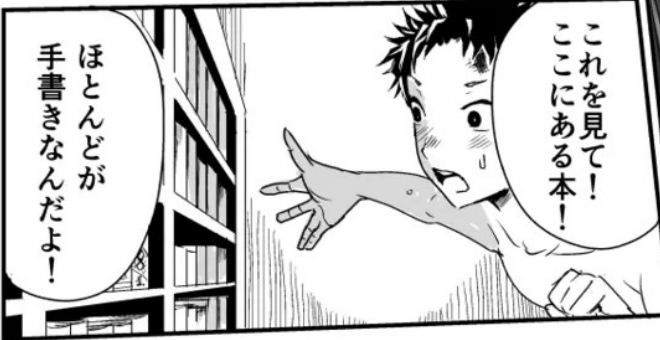
間違っても
男なんかに
襲われちゃ
ダメだからね！





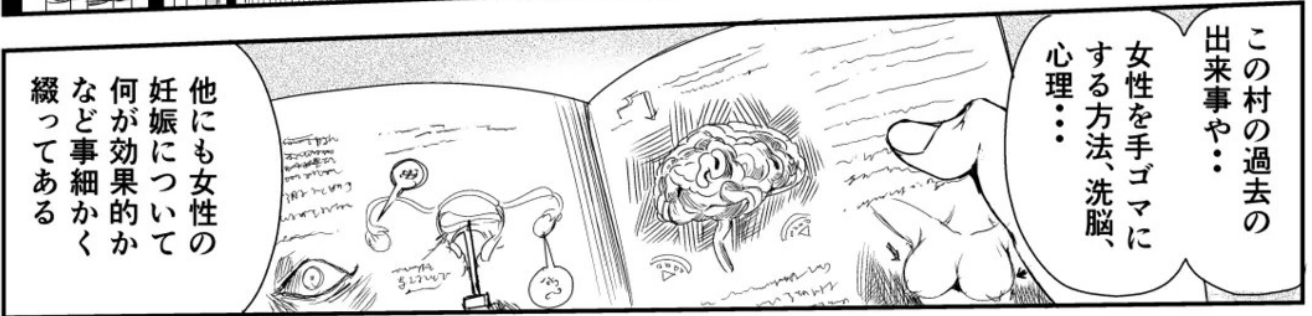
手伝おっか？

そ…それどころ
じゃないんだよ
アヤミ！



これを見て！
ここにある本！

ほとんどが
手書きなんだよ！



この村の過去の
出来事や…

女性を手ゴマに
する方法、洗脳、
心理…

他にも女性の
妊娠について
何が効果的か
など事細かく
綴ってある

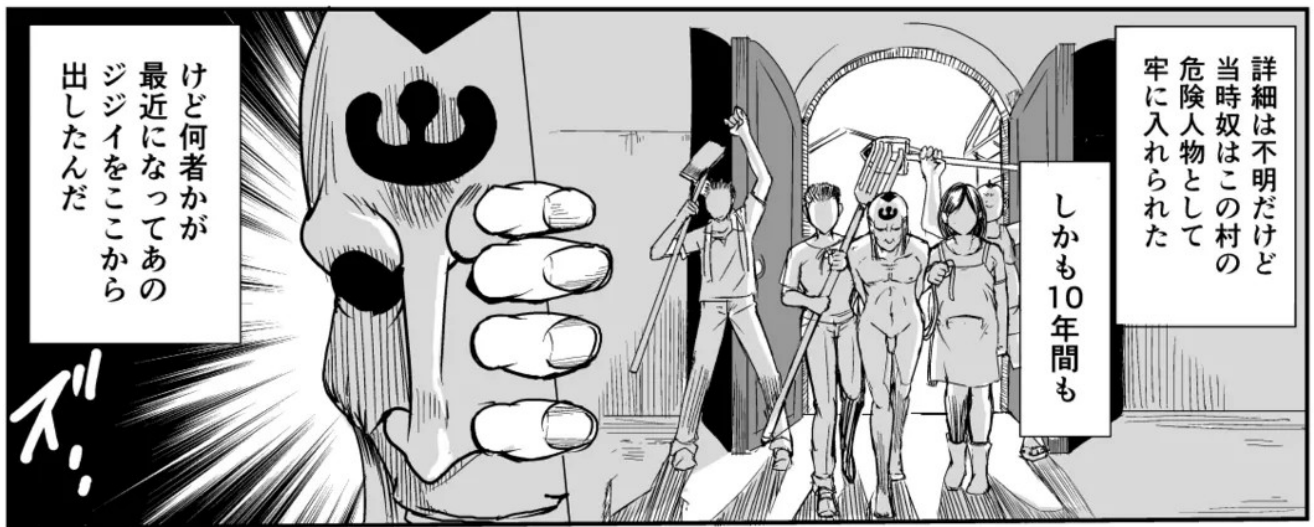


こんなイカれた
ものを書いた
人物は…

そしてこれだけ
書き溜めたこと
から分かるのは
………

あのエロ教祖が
この牢にいた？

恐らくね



詳細は不明だけど
当時奴はこの村の
危険人物として
牢に入れられた

しかも10年間も

けど何者かが
最近になってあの
ジジイをここから
出したんだ



奴はなぜか
孕ませることに
執着している
らしい……

アヤミを執拗に
狙うのもそれが
目的なんだよ
……きつと



やつ……そ……
そんなハズ
ないよ!

だってあいつは
孕ませられない
体質なんだもん!

え?

どういこと
……?





とにかく！
あいつには
不思議な力が
あって：

その力の代償に
孕ませられない
ってこと…！

なっ…何だよ
それ…？

何で誤魔化
すんだよ？

と…



まっまさか
アヤミまで
あのジジイを
好きになった
んじゃ：

なっ…

そ…そんな
わけないでしょ！！



だ…だって
無線機に向かって
大声でおねだり
してたし…

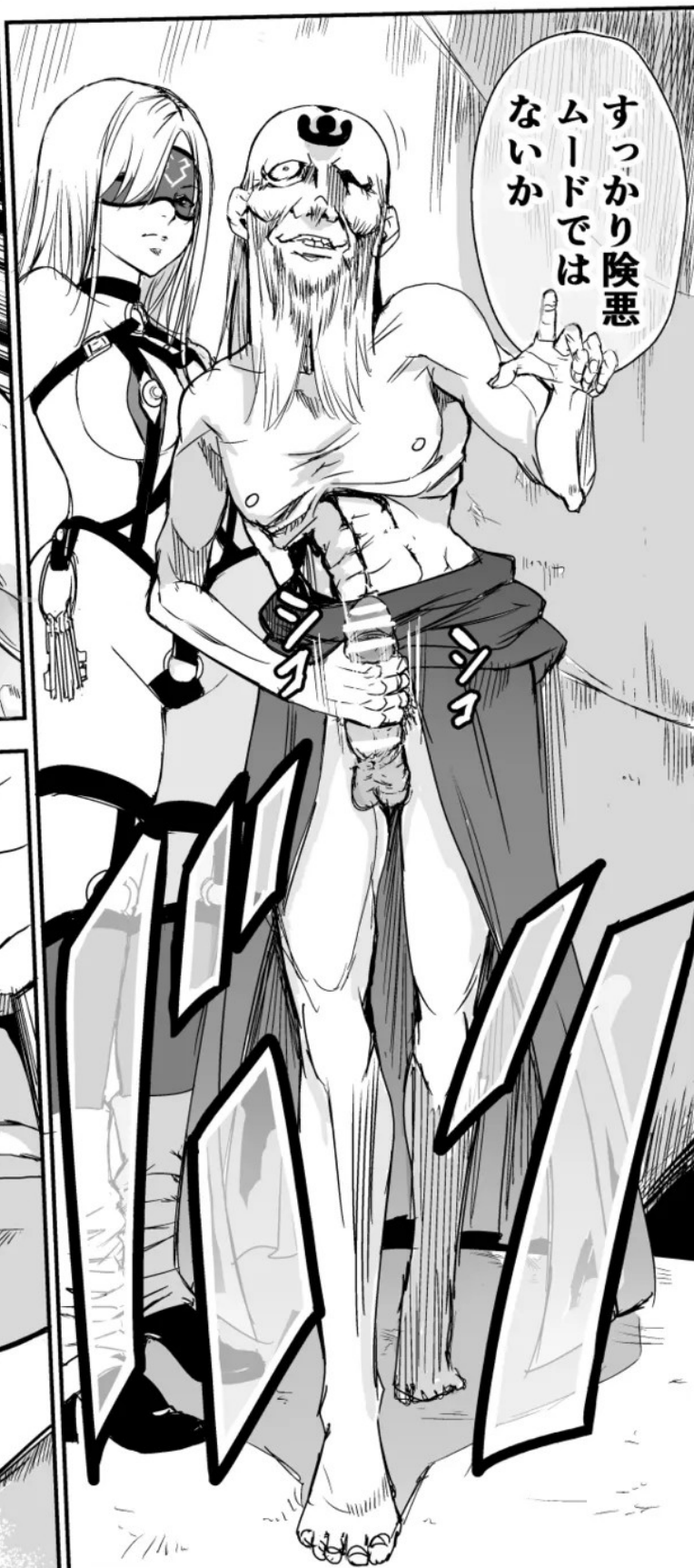
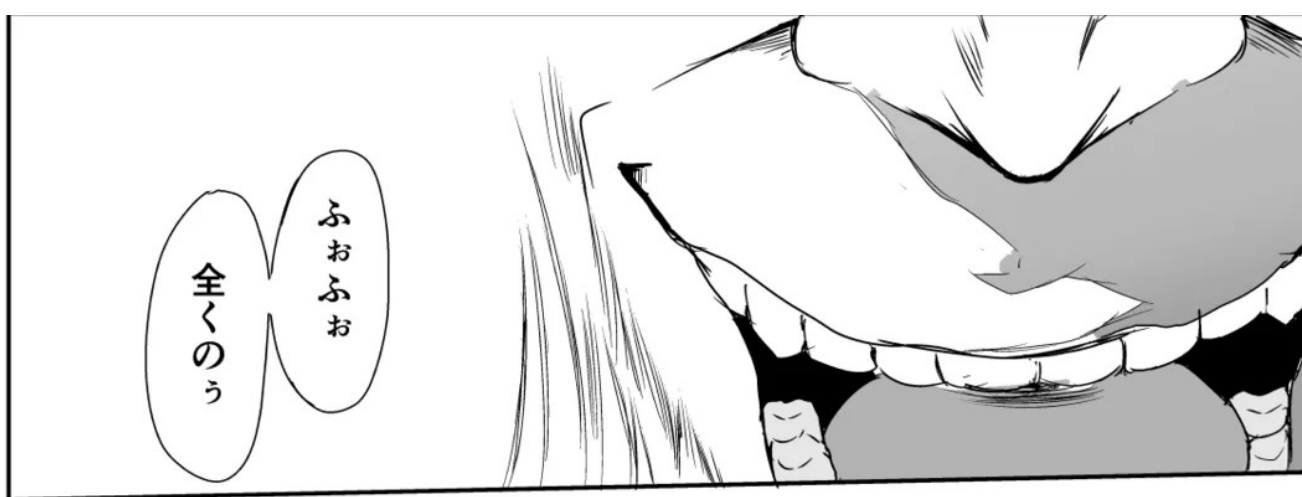
そっ…それはナオトの
居場所を聞き出す
ためにやったん
じゃん！

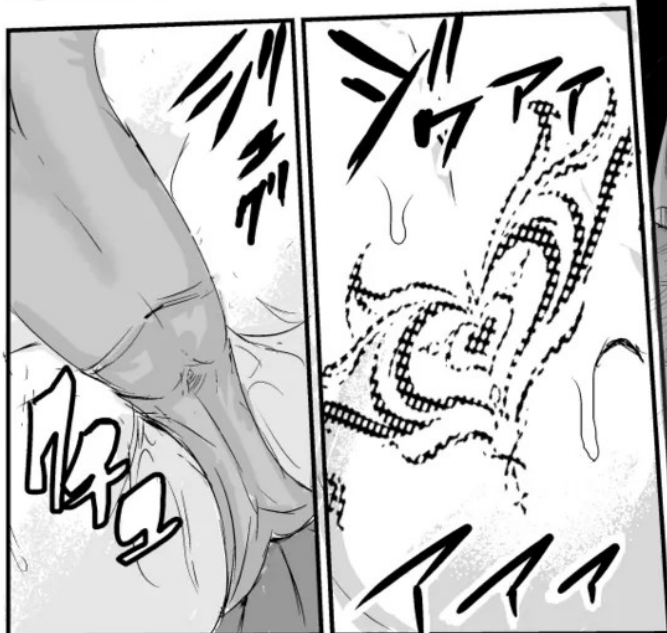
疑うなんて
ヒドいよ！

なっ…な…

…

カァァァ







懐かしいのうここにいた頃



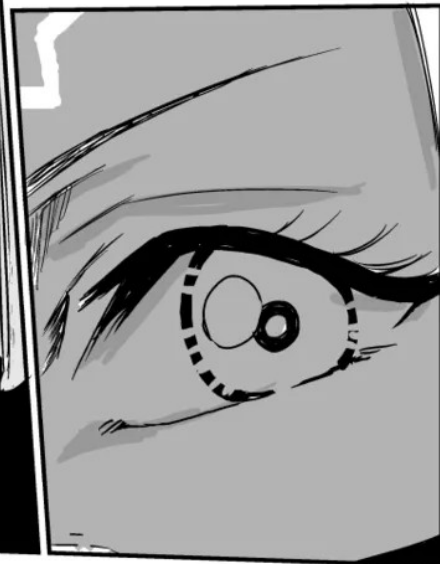
我をここに閉じ込めた人間共に報いを受けさせる方法に没頭するのが楽しくてのう

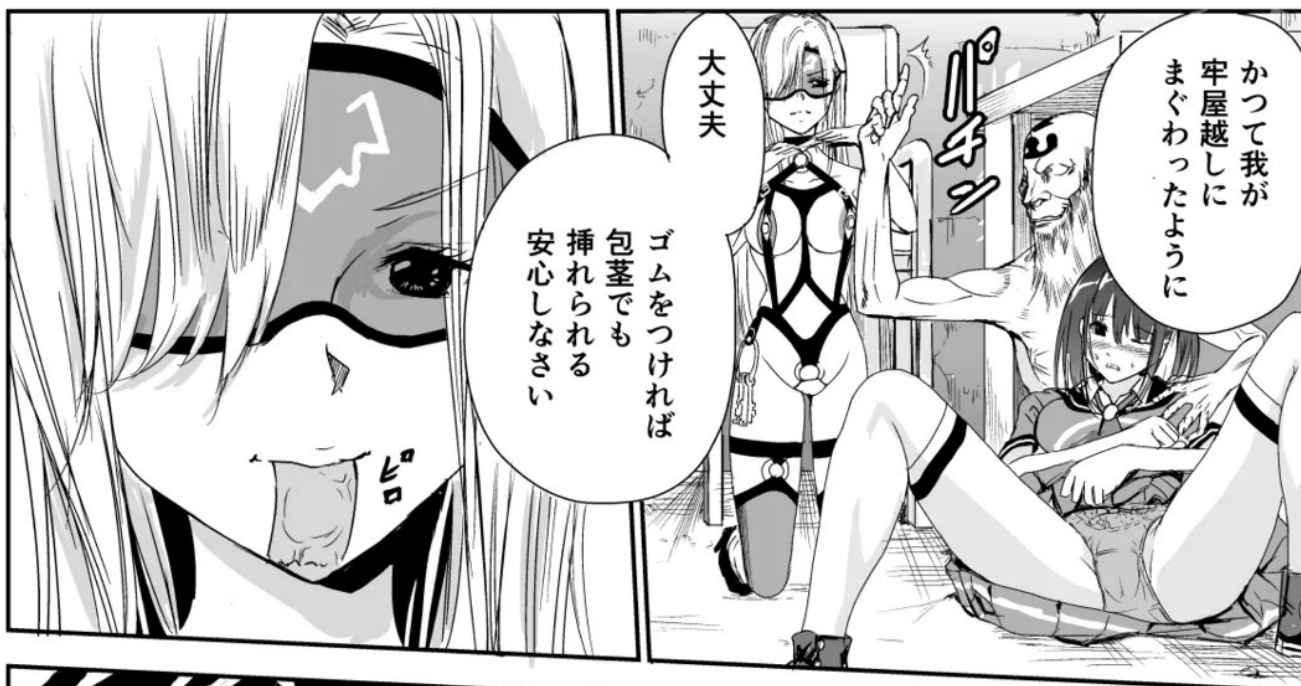
欲しいものはその娘に持つて来させた

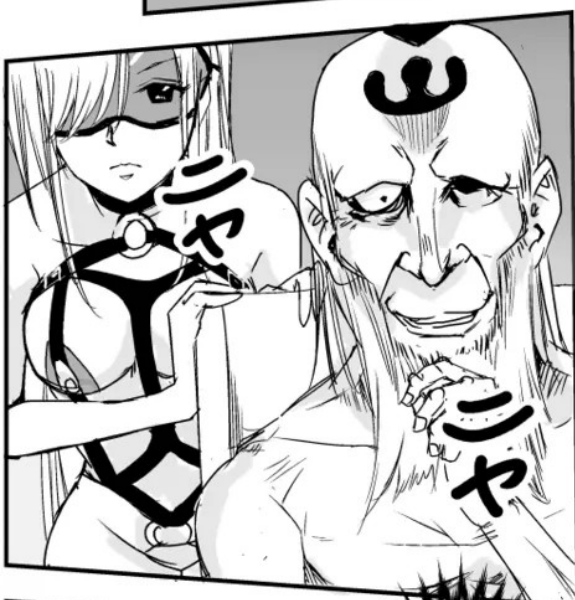
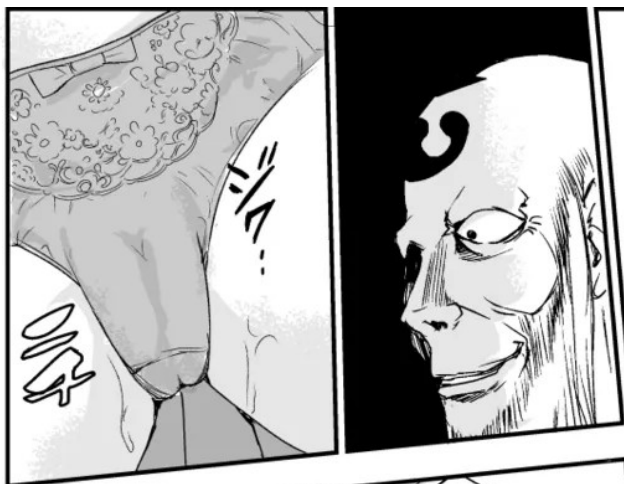


そして今や配給の娘も私の味方となり：この牢の看守というわけよ

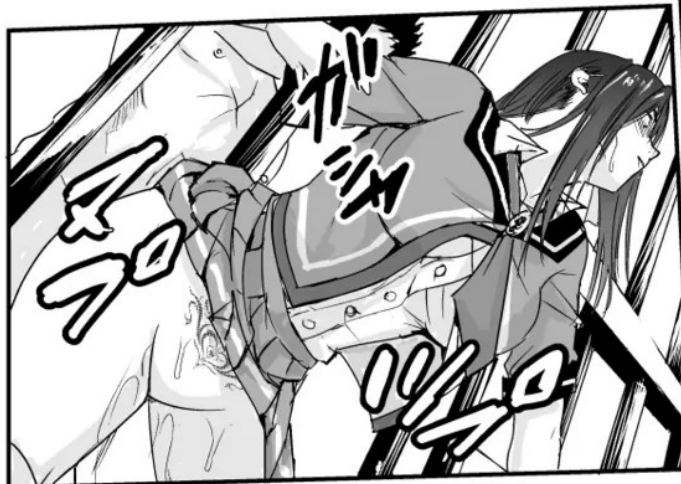












全ッ然気持ち
よくない！

そ…そんな
何で…？

やっと…

やっとナオトと
繋がれたのに

鉄格子のせいなの？
届いて欲しいとこ
まで来てくれない

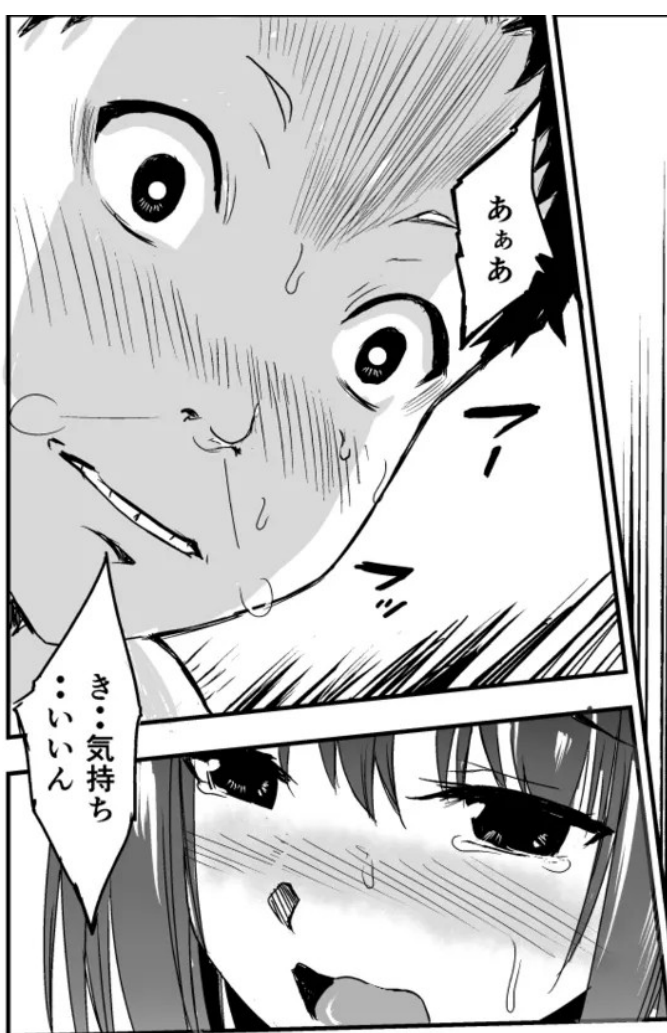
ギョッ

ニキ

これじゃ
ないの！

ギョッ









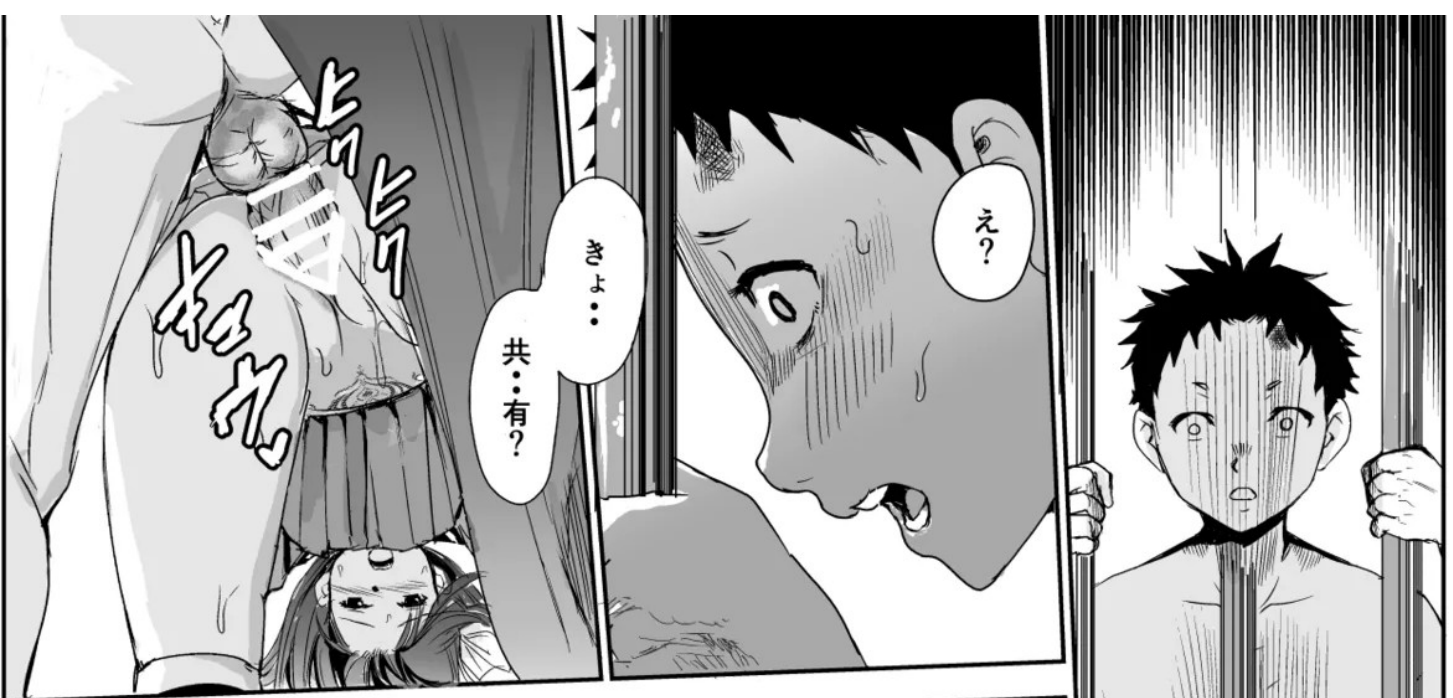


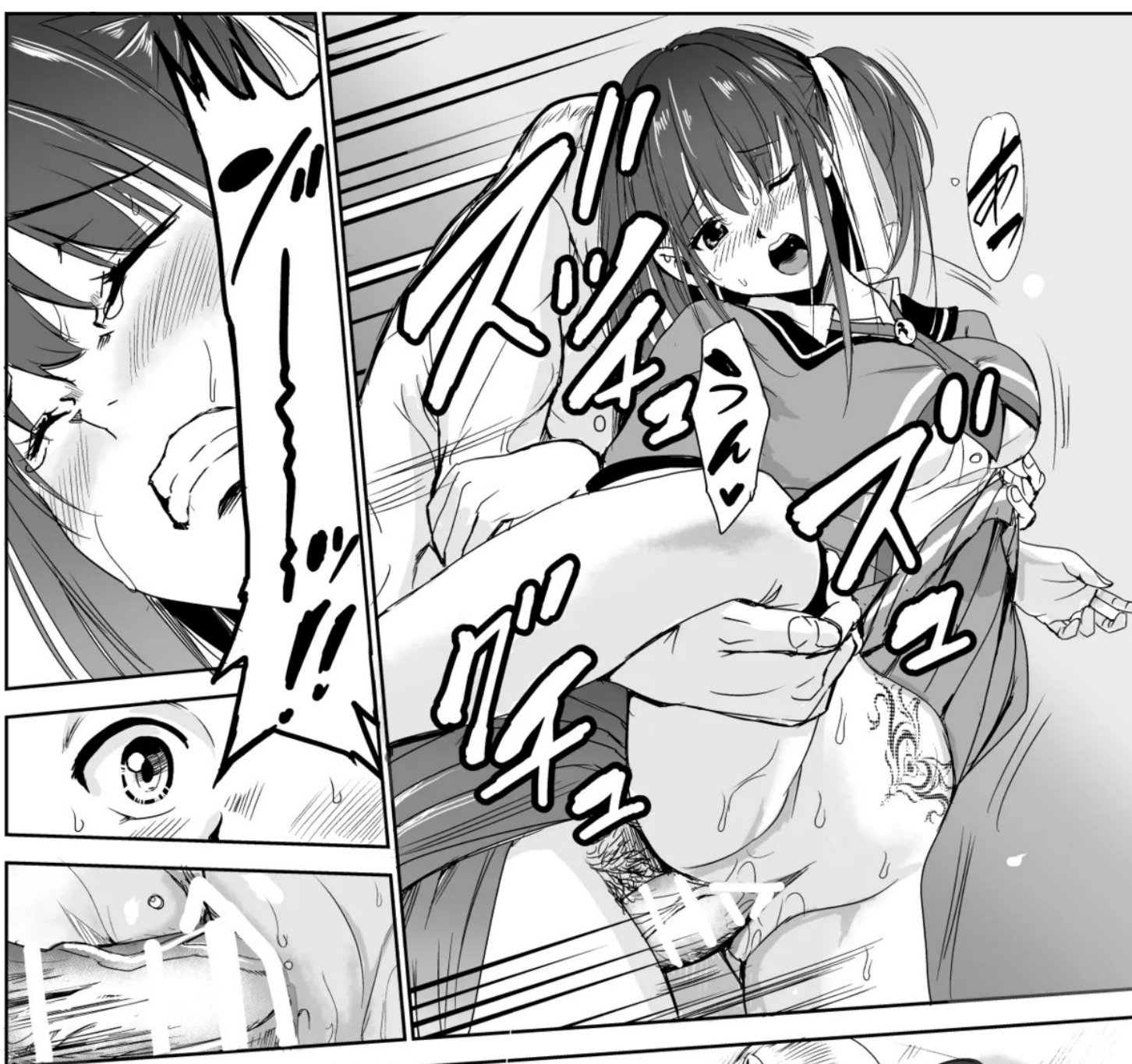


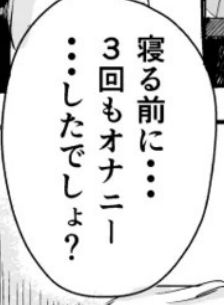
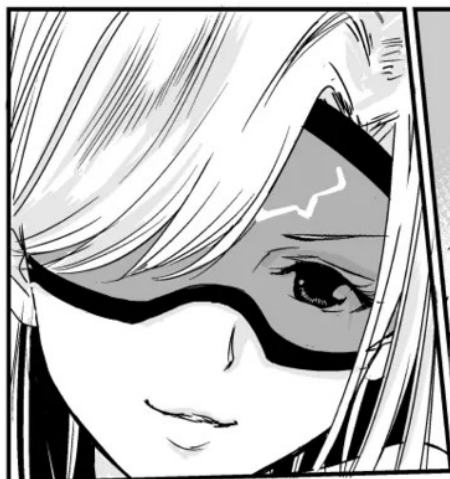


なぜ我との
まぐわりだけ
異常に感じる
のか…?





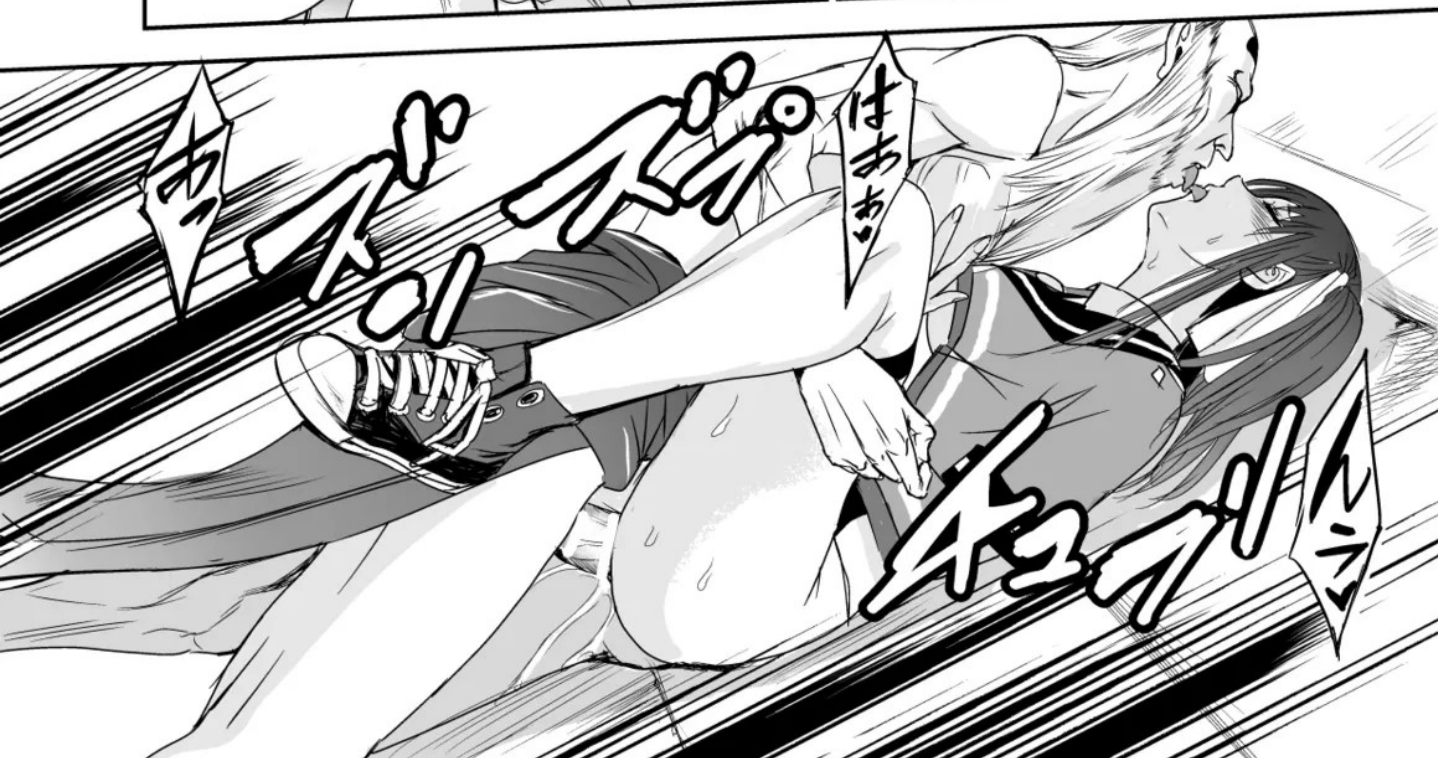












は…はい
…教祖様

!?

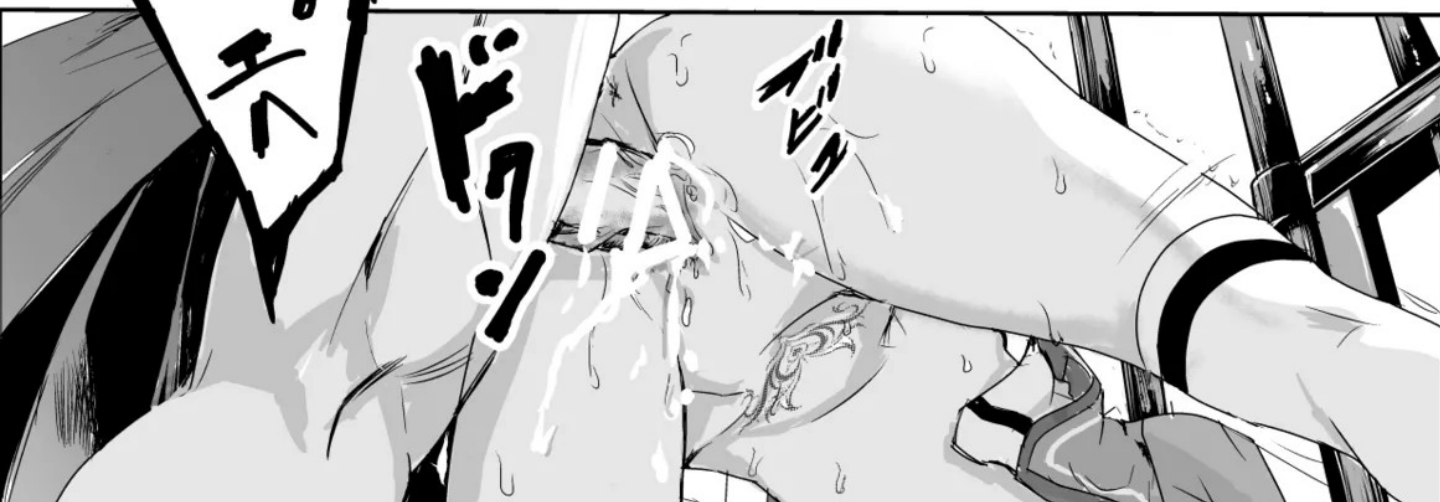
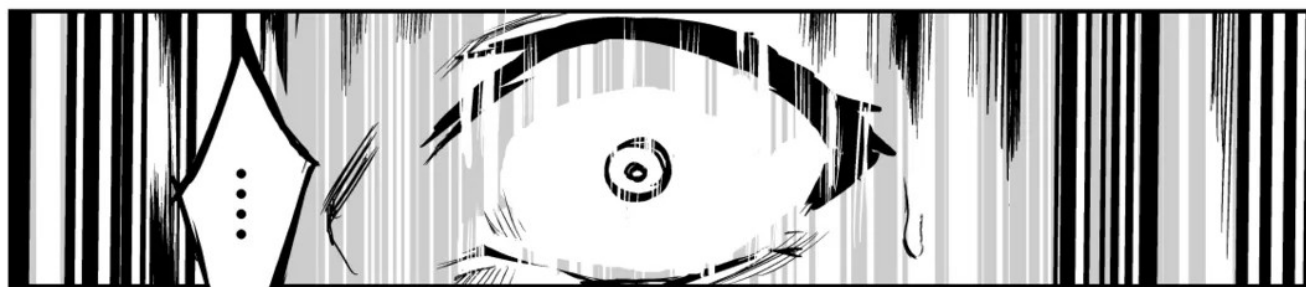
ねえ見てえ
ナオト…

教祖様と私が
繋がっている
ところを…

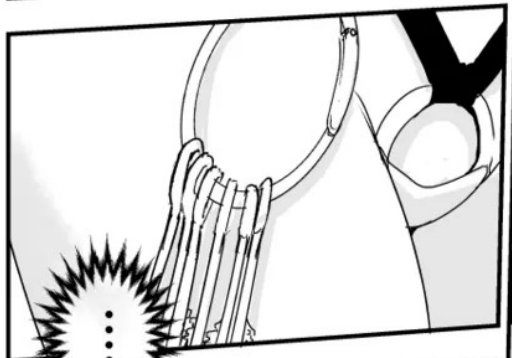
ド

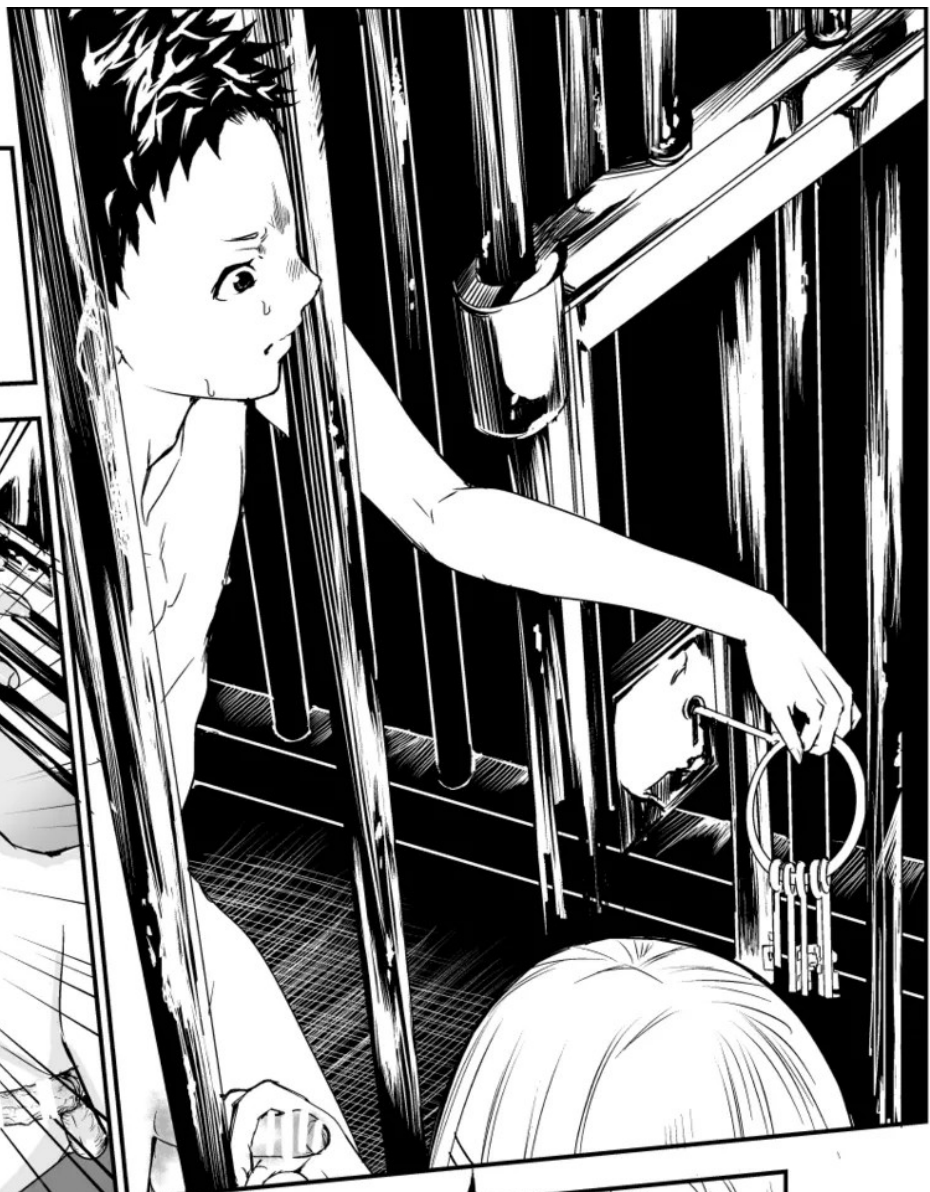
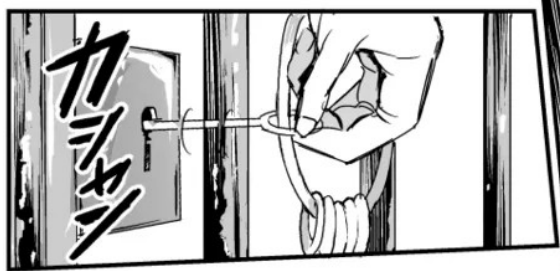




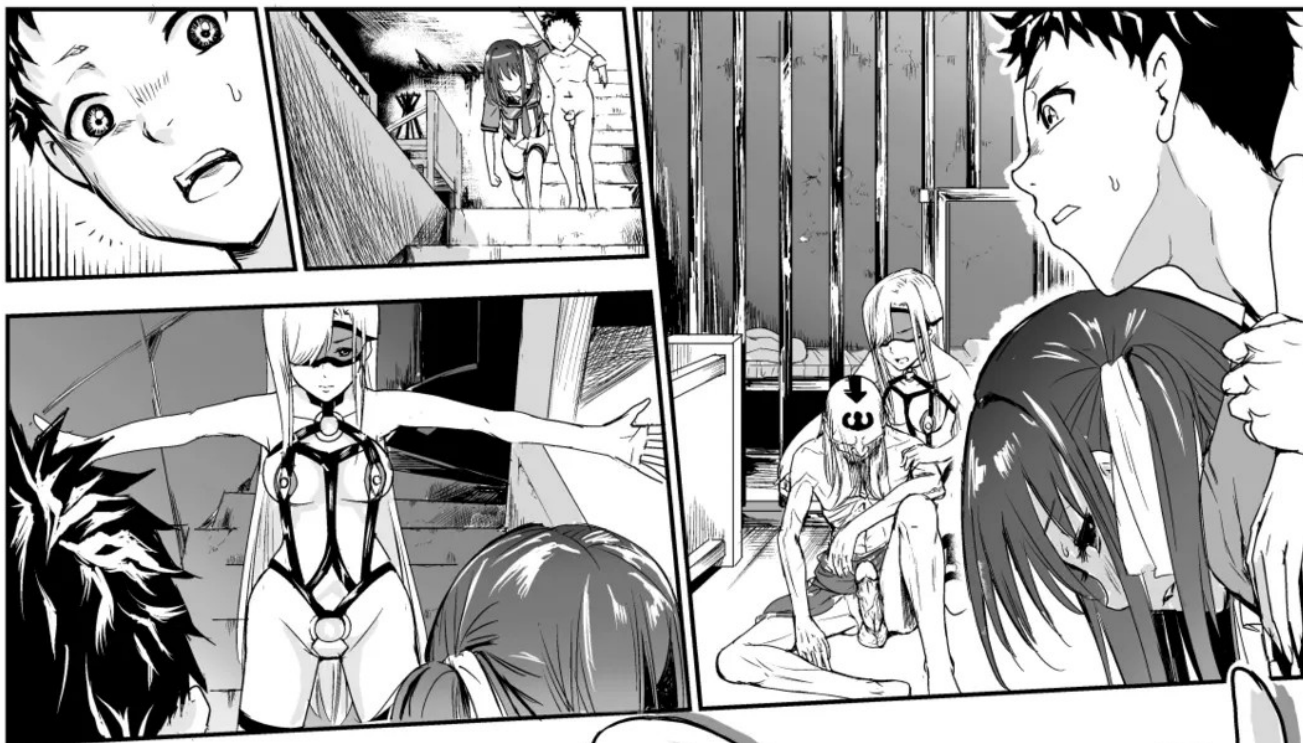












君には特別な
牢に入って
もらいたいの



私の父と
一緒に：ね！

END



逃がさないわよ
包茎君？

あとがき

この度は艶がり村第3話をご購入いただき誠にありがとうございます
ございます！毎回描きこみ量が増えていっているような
気がする今日この頃です。納得いくまで仕上げないと気が
済まない性分で、今回も全力で描きまくりました笑

どこまで物語を描くかも凄く悩んだりしましたが、
私は妥協しないで描くべきものを最後まで描こうと
思っています。だって編集さんがいるわけでもないの、
打ち切りになるわけでもない、気兼ねなく進めていい。

それが個人で描いていることの醍醐味でもあると
思います。だからこれからも走り続けるのでよかったら応援
していただけたら嬉しいです。

SNSもやってますので、フォローいただけますとありがたい
です。ではではー♪

Twitter

<https://twitter.com/nao3675>

FANBOX

<https://loosesox-love.fanbox.cc/>

ーナオト